

佐賀県唐津市の取組について

【資料 3 - 1】

若者・女性の働き方・職場への希望と市内企業の現状の齟齬を把握し、対策を講じます 担当：地域づくり部男女共同参画室

地域の課題 これまで中高生を対象にしたシビックプライドの醸成や企業向けセミナーの開催などに取り組んできたが、毎年300人程度の転出超過となっており、特に10代後半から20代前半（とりわけ女性は20代後半まで）の若年層の転出が著しい。給与水準の他、ワークライフバランス（WLB）に関わる就業条件を重視する若者が多い。

数値目標・KPI 「女性活躍推進の取組を進めている」企業等の割合 60%
「WLBが取れていると感じている」市民の割合 40%

主な取組内容

令和7年度は、国提供の情報や先進自治体の取組事例の勉強をし、庁内で今後の進め方を協議した。

令和8年度は、若者・女性及び企業アンケートを実施し、市の詳細な課題把握を行う。また、調査結果の報告会を兼ねた企業向けイベントを行い、地域全体で取り組みを進める機運醸成を行う。調査結果は、令和9年度以降の施策に反映させる。次の①は未定。②～④は実施見通し。

①男女間賃金格差の是正に向けた職場の雇用管理上の問題への対応

②企業における女性の健康課題への対応

③仕事と育児、介護、家事等との両立支援

④職場等における固定的な性別観やアンコンシャス・バイアスの解消

・庁内の体制／企画・移住・男女・商工振興・企業立地・農林水産部門で勉強会・意見交換

・経済界等の地域の関係者との連携／商工会、商工会議所へ企業アンケート・イベント参加周知の協力依頼

・若者・女性の声を聴く取組／普通科高校の「総合的な探求の時間」を活用した、地域課題の探求依頼

スケジュール・予算

令和7年度 ・アンコンシャスバイアスの解消に向けた取り組み（地域働き方・職場改革関連予算なし）

令和8年度 ・アンケート・企業向けイベント（予定）

※女性活躍推進交付金

